



MECENAT
AWARDS
2022

メセナアワード2022

2022年11月24日発行

- 発行人
尾崎元規
- 編集人
佐藤華名子 | 齊藤 望 | 高梨 徹 | 澤田澄子
公益社団法人企業メセナ協議会
- デザイン
NDCグラフィックス
- 印刷
株式会社明祥

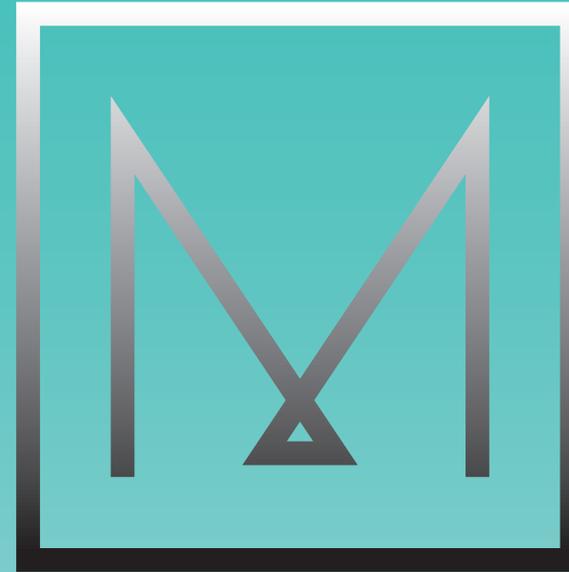


発行
公益社団法人企業メセナ協議会
108-0014 東京都港区芝5-3-2 +SHIFT MITA 8階
Tel. 03-5439-4520 | Fax.03-5439-4521

● 公益社団法人企業メセナ協議会は、
企業や芸術文化にかかわる団体・個人が集い、
芸術文化の振興とこれを通じた
社会創造に取り組んでいます。

詳しい事業内容はWEBサイトをご覧ください。
<https://www.mecenat.or.jp/>

©企業メセナ協議会
本誌掲載記事の無断転載を禁じます。



MECENAT AWARDS 2022

メセナアワード2022

メセナアワード



企業によるメセナの充実と
社会からの関心を高めることを目的に、
1991年に「メセナ大賞」(2004年より
「メセナアワード」に改称)を創設しました。
2021年までに、全国各地の優れた
メセナ活動235件を表彰してきました。

2014年3月、協議会設立25周年の節目を捉え、
メセナ認定制度「This is MECENAT」を
スタートしました。
これを機に、「メセナアワード」は
「This is MECENAT」の認定活動の中から、
特に優れた活動を表彰しています。

04 ごあいさつ

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

05 メセナアワード2022 受賞活動

06 2022年度のメセナアワード

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長 / 大日本印刷[株] 石橋響子

07 メセナアワード トロフィー

08 大賞

メセナ大賞
可能性は無限で賞————— 凸版印刷[株]

10 トップ・インタビュー

テクノロジーを駆使して作品をつくり、豊かなくらしに貢献する。
それが凸版印刷の使命であり、DNA
凸版印刷[株] 代表取締役社長 麿 秀晴

12 優秀賞

すごいやん!この空間賞———— [一財]おおさか創造千島財団
DXみとくんははれ賞————— サントリーホールディングス[株]
[公財]サントリー芸術財団
明日のキース・ヘリング賞—— シミックホールディングス[株]
美を建て文化を築くで賞—— [株]竹中工務店
[公財]ギャラリー エー クワッド
未来を歌って踊りま賞————— 日本カバヤ・オハヨーホールディングス[株]

22 メセナアワード2022選考評

26 これまでの受賞活動

32 「This is MECENAT」2022年度 認定活動一覧

36 [公社]企業メセナ協議会 会員

38 [公社]企業メセナ協議会の主な活動

ごあいさつ

このたび「メセナアワード2022」の受賞活動が決定いたしました。受賞される企業、企業財団の皆さま、誠におめでとうございます。

本賞は、1991年に「メセナ大賞」として創設。2004年に「メセナアワード」と改称し、優れたメセナ活動を行った企業や企業財団などに対して、その功績を称え、活動の一層の充実を祈念してお贈りするものです。本年度で32回目を迎えます。

「メセナアワード2022」はメセナ認定制度「This is MECENAT 2021」に登録された活動を選考対象としています。昨年もコロナ禍の影響が続く厳しい状況でしたが、全国各地で創意工夫をこらしながら行われている多様なメセナ活動のご応募をいただきました。地域に根差した活動や企業メセナの新たなかたちを示す活動など、メセナを通じてさまざまな社会課題に取り組み、時代とともに柔軟に進化・発展している姿が明らかになっています。皆さまの熱意とご努力に心からの敬意を表したいと思います。また、選考委員の方々には、コロナ禍における2年目の活動であることも踏まえながら、真摯なご議論を尽くしてくださいましたことに感謝申し上げます。

時代の大きな変革期にある今、人間と社会を支える芸術文化の役割はさらに重要になっていると思います。協議会として、これからも社会の基盤を支え、時代の変化を反映しながら進化し続ける企業メセナの役割を発信し、企業をはじめ芸術文化にかかわる機関、団体、アーティストの皆さまとともに、文化と経済の両輪による創造的で心豊かな社会の実現に努めてまいります。

引き続き皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

メセナアワード2022 受賞活動

企業や企業財団、それらの連合体が取り組むメセナ（芸術文化振興による社会創造）活動を表彰する「メセナアワード」。32回目を迎えた本年は「This is MECENAT 2021」で認定された全国166件（103社・団体）の活動より、メセナ大賞と5件の優秀賞が選ばれました。

大賞

メセナ大賞
可能性は無限で賞

凸版印刷株式会社
可能性アートプロジェクト

優秀賞

すこいやん!この空間賞

一般財団法人おおさか創造千島財団
MASKー見せる収蔵庫ーの運営

DXみとくんなはれ賞

サントリーホールディングス株式会社
公益財団法人サントリー芸術財団
「デジタルサントリーホール」、「まるごといちにち
こどもびじゅつかん!オンライン」を中心とする
サントリーホール・サントリー美術館のDX推進

明日のキース・ヘリング賞

シミックホールディングス株式会社
中村キース・ヘリング美術館 国際児童絵画コンクール

美を建て文化を築くで賞

株式会社竹中工務店／公益財団法人ギャラリー エー クワッド
建築・愉しむをコンセプトに次世代へ継承する本質的な美を探索する

未来を歌って踊りま賞

日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社
岡山子ども未来ミュージカル「ハロルド!」

※特に評価の対象となった点を賞名に反映しています。

※文化庁より選出される文化庁長官賞は本年実施しておりません。

2022年度のメセナアワード

「メセナアワード2022」を受賞される企業、団体の皆さま、誠におめでとうございます。

今年も多彩な活動が選出されました。メセナ活動は、企業による芸術文化支援を主としていますが、近年、芸術・文化のジャンルが多岐にわたるとともに、SDGs達成への寄与、地域社会への貢献、オンラインの活用など社会変化に合わせ企業・団体の取り組み方も幅広いものになっています。

時代に寄り添い新たな活動に取り組むこと、一つの活動を長い年月をかけ継続・発展させていくこと、双方が企業・団体にとっての大きなチャレンジであり、社会に必要なことと考えます。その中で、メセナ活動の幅が広がっていくことは、素晴らしいことである一方、メセナアワードの選考をするにあたり、その多様な活動をどう比較し、評価していくかが、顕彰部会でも大きな議論の一つとなっています。

メセナアワードは「メセナの充実と社会からの関心を高めること」を目的としています。選考は悩ましくはありますが、顕彰部会での対話や選考委員の先生方による真摯な審査の過程で、さまざまな視点で活動を知り、アワードというかたちで光をあてることで、メセナの多様性を伝えるとともに各企業・団体が刺激を受け合い、取り組みをポジティブに振り返る機会となればと願っています。その積み重ねが、今後より豊かな社会創造の一助となれば幸いです。

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長
大日本印刷株式会社 ICC本部 企画開発室

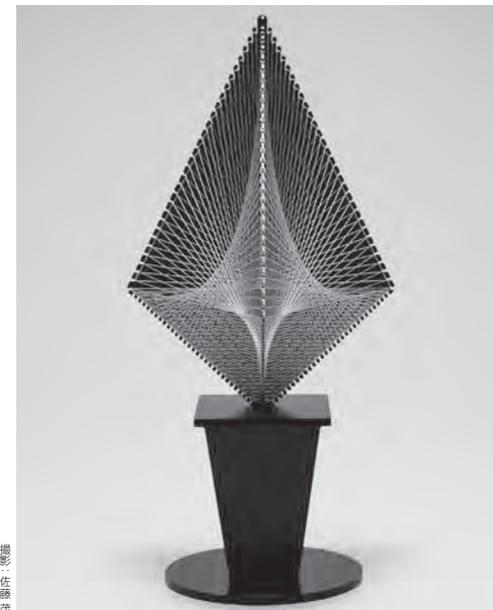
石橋響子



メセナアワードトロフィー メセナ大賞 | 優秀賞 6賞へ贈呈

アーティストの制作によるオリジナルトロフィーを贈呈いたします。
協力：[株]ワコールアートセンター

構造 / 上昇
2021年度作品
211×211×427mm
ポリエステル糸
鏡面ステンレス板



撮影：佐藤茂

2021-2023 トロフィー制作 後藤 宙 | ごとう・かなた

1991年東京生まれ。2018年東京藝術大学大学院美術研究科先端芸術表現専攻修了。幾何学的な法則性やトーテム的表象をモチーフとして作品を制作している。2016年Tokyo Midtown Award アート部門にてグランプリ受賞。その他受賞多数。

作品介绍 ● メセナアワードを受賞された活動の功績を称え、その活動が社会に根づき、発展し、周囲とかがわりながら上昇していくイメージを、糸と鏡面素材の組み合わせによって表現しました。トロフィーは3方向に配置された鏡面の板によって周囲の風景を取り込み、糸による造形と周囲の風景は交わり合います。糸は連綿と続いていくメセナ活動のメタファーとして、鏡面に反射する景色は移ろいゆく社会のメタファーとしてオブジェクトに取り込まれます。そして、交わり合う糸と周囲の景色は、その存在を互いに響かせあいながら、上昇するイメージをかたちづくれます。

凸版印刷株式会社

可能性アートプロジェクト

【活動地域：東京都 | その他】

「可能性アート」とは、無限の可能性を秘めた障がいをもつアーティストの作品を指す。凸版印刷は、一人ひとりの持つ多様な才能や感性を、自社独自の技術やノウハウで付加価値化することにより、障がい者の自立支援と事業活動の両立を目指している。同プロジェクトは2018年よりNPO法人サポートセンターどりーむ、後に(一社)障がい者アート協会の協力を得て推進され、この活動プロセスを通じた次世代リーダーの人財育成にも活用されている。

障がいをもつアーティストから作品を募集し、社員投票で選定された数十点が高精細な画像データに変換され、独自技法によるデジタルリトグラフ「プリマグラフィー®」に生まれ変わる。毎年入社式で本社社屋をはじめ、「可能性アートプロジェクト展」として社内外に展示される。また、新入社員研修で「作品の価値をどのように最大化できるか」をテーマにアイデアを出し合い、各部門が連携して具現化・商品化していく。作品は営業社員がグループの得意先に向けて紹介し、障がい者アートの認知向上と活用促進を図っている。

作品が販促物のデザインなどに採用されると、アート使用料が対価としてアーティストと支援団体へ支払われる。これまでに建設現場の仮囲い、会員誌やカレンダー、紙製飲料容器など幅広く採用され、還元金額は400万円を超えている。さらに、2021年は京都の大徳寺「瑞峯院」を再現したVR空間でオンライン展示会を開催、30ヶ国以上の訪問者から好評を博した。今年もメタバース上での展示やNFT販売など新たなテクノロジーを活用した展開も始まっている。

アーティストが自身の想いを表現し活躍できる場として、これまでに91名(197作品)が参加している。対等なビジネスパートナーとしての信頼関係が、さらなる可能性を切り拓いていく。

評価ポイント

- 自社技術とアートによる新しい持続可能な仕組みを創出し、社会課題解決と経済活動の両立に貢献している。
- 社員が新たなビジネスモデルに参画することで人財育成につなげ、さらなる支援へと発展が期待できる。



①



②



③



[上・中] アートの採用事例 ①「建設現場の仮囲いアート」

②「卓上カレンダー」③「紙製飲料容器「カートカン®」」

[下]「可能性アートプロジェクト展2022」メタバース空間での展示会

凸版印刷株式会社
企業プロフィール
[2022年3月現在]

● 本社所在地：東京都文京区

創業年：1900年

資本金：1,049億8,600万円

従業員数：54,336名(連結)

主な事業：「印刷テクノロジー」を
ベースに情報コミュニケーション、
生活・産業、エレクトロニクス分野で
事業展開URL：<https://www.toppan.co.jp/>

トップ・インタビュー

「テクノロジーを駆使して作品をつくり、豊かなくらしに貢献する。それが凸版印刷の使命であり、DNA」

凸版印刷株式会社 代表取締役社長 磨 秀晴

メセナ大賞を受賞された感想をお聞かせください。

大変うれしく思っています。社会貢献につながる活動は、その重さを実感できる機会が多いとはいえません。そのため今回の受賞は、多くの従業員にとって大いなる励みとなりました。

もちろん当社だけで成しえたものではありません。「障がい者アート協会」、「サポートセンターどりーむ」様をはじめ、ご支援いただいた皆さまのおかげで4年間の活動を継続、拡大することができました。この場を借りて、あらためて感謝申し上げます。

「可能性アートプロジェクト」のみならず、「印刷博物館」や「トッパンホール」の運営など、芸術支援に積極的です。経営の中で、メセナ活動をどのように位置づけされているのでしょうか？

事業と直結した“当たり前”の活動と認識しています。

当社は創業から122年間にわたり情報・文化の担い手として社会貢献や社会課題の解決をはかってきました。「印刷」を原点とする「印刷テクノロジー」を核にさまざまなコンテンツを広く普及させ、豊かな社会を下支えすることが我々の事業の本質であり、DNAともいえます。

2000年に制定された企業理念にも「彩りの知と技をもとに ところをこめた作品をつくりだし 情報・文化の担い手として ふれあい豊かなくらしに貢献する」との記載があります。

また、「印刷博物館」の設立理由も、印刷を通して生まれる価値を世の中に知ってもらいたい、との志が根本にあります。世界に印刷博物館は数多ありますが、ほとんどが国営です。それだけ印刷には公的な意義があり、価値ある事業であることの証左でしょう。

これらの活動は今後の事業運営においても、新しい価値を創造し、より豊かな社会を実現するうえで、その可能性を高める重要な活動と位置づけています。

確かに「可能性アートプロジェクト」も、障がい者アートの新たなビジネスモデルになっています。

はい。実際の展示作品は「プリマグラフィー®」という当社独自の



まる・ひではる



1956年 1月29日生
1979年 凸版印刷株式会社入社
2009年 同社 取締役
2012年 同社 常務取締役
2016年 同社 専務取締役
2018年 同社 代表取締役
副社長執行役員
2019年 同社 代表取締役
社長 現在に至る

高精細な印刷技術で表現したのですが、アートとして販売するだけではなく、さまざまなかたちでプロダクト化され、著作権利用料が障がいをもつアーティストの方々に支払われるビジネスモデルです。当社にはすでに2万社を超える多彩な業界のお客さまがいらっしゃいますので、可能性アートを用いた新たな共創プロダクトの提案などにも踏み込んで進めることができます。

持続的なビジネスになりえるからこそ、持続的な文化芸術の支援ができ、持続的な障がい者の方々の自立支援ができるのです。

加えて、お客さまからのニーズに応える受動的なビジネスが主流であった当社としては、このような自発的な提案型ビジネスを展開できるのは大変、意義があります。

現在、すでに当社の売上の7割は、紙の印刷以外の事業で成り立っています。DX(デジタルトランスフォーメーション)やSX(サステナブルトランスフォーメーション)をはじめとした新しく幅広い事業リソースを社内外に伝える契機にもなります。毎年、このプロジェクトを新入社員研修に取り入れているのも、そうした高い視座と柔軟な発想力を自然と身につけてほしいとの狙いがあります。

メセナ活動における、今後のビジョンは？

印刷から派生した新たなテクノロジーによる表現を、メセナ活動においても積極的に活用していきたいと考えています。現在も仮想のメタバース上の住宅展示場などを制作しているほか、メタバース空間に可能性アートの作品を展示し、NFT(非代替性トークン)アートとして著作権を担保しながらデジタル上で販売する仕組みなど新たなビジネスを推進しています。

今後も凸版印刷は当社のDNAを継承し、テクノロジーを駆使しながら情報・文化の担い手として、ふれあい豊かなくらしに貢献し続けていきます。

【聞き手・構成：箱田高樹(カテナクリエイト)】

一般財団法人おおさか創造千島財団

MASK—見せる収蔵庫—の運営

【活動地域：大阪府】

おおさか創造千島財団は、創造活動の拠点提供などを通じて芸術文化活動を支援し、関西の芸術文化の発展に寄与するとともに、地域の新たな魅力と価値を創造することを目的として設立された。

今回受賞したMASK [MEGA ART STORAGE KITAKAGAYA]は、大阪の北加賀屋にある鋼材加工工場・倉庫跡を活かし、場所の制約を受けやすい大型作品の制作から保管、展示をワンストップで行える“見せる収蔵庫”として運営する活動。アーティストが創造活動をしやすくするだけでなく、地域の創造環境醸成にも寄与している。

保管作品は「Open Storage」という無料展覧会で定期的に一般公開。大型作品は再展示が難しいといわれる中、何度も鑑賞する機会を設けている。「Open Storage 2021—拡張する収蔵庫—」では、収蔵する6名の現代美術作家の大型作品展示に加えて、新たに参画した1名が長期保存可能な大型作品を現地で滞在制作をして披露し、鑑賞者が自ら作品を体験することを可能とした。

大型作品のインパクトの強さは、日ごろ現代美術になじみのない地元の人たちをも惹きつけ、鑑賞を促すことに成功。今回で8回目の開催となり、リピーターの満足度も大きく向上している。

そのほか、普通の美術館では安全管理などの制約で困難といわれる鑑賞者が自ら作品を体験することも、制作場兼展示会場ならではの強みを活かして実現することができた。

鑑賞にあたっては、京都芸術大学と協力し、独自の作品鑑賞プログラムを開発。老若男女が現代アートに親しみを持つためのはじめの一歩となる鑑賞機会を創出。さらに近隣小学校に向けては、特別訪問授業を実施し、地元子どもたちが優れた現代作品を身近に感じられる場として好評を得ている。

評価ポイント

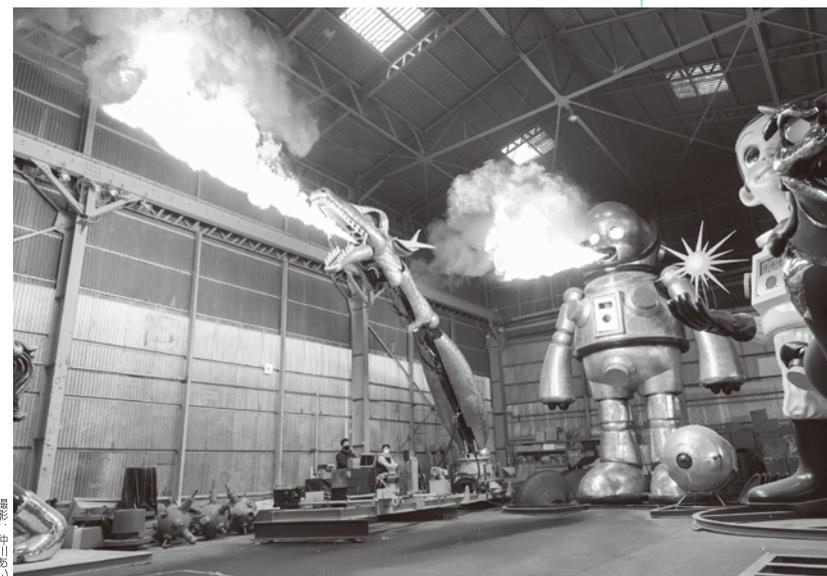
- 工場街という地域性と活動特性を活かした独自の方法で、アートと地域の活性化に貢献。
- 鑑賞者に制作の過程にも接する機会をつくるなど、見せ方や体験でインパクトを与えている。



撮影：仲川あい

一般財団法人おおさか創造千島財団
団体プロフィール
[2022年3月現在]

●
団体所在地：大阪府大阪市
設立年：2011年
正味財産：1億1,962万円
職員数：2名 ※母体企業からの出向
主な事業：芸術・文化活動拠点の
企画・開発・運営、公募型助成事業、
ウェブメディアの運営、
機関紙の発刊など
URL：<https://chishima-foundation.com/>



撮影：仲川あい

[上]「Open Storage 2021」持田敦子《拓く》
[下]「Open Storage 2021」パフォーマンス

サントリーホールディングス株式会社 公益財団法人サントリー芸術財団

「デジタルサントリーホール」、「まるごといちにち こどもびじゅつかん！
オンライン」を中心とするサントリーホール・サントリー美術館のDX推進

【活動地域：東京都 | 全国各地 | 海外 | その他】

1923年に日本初のモルトウイスキー蒸溜所の建設に着手し、近年ではプレミアムビール市場創出、ハイボールブームの仕掛けづくりなど、さまざまなイノベーションを起こし常に新たな価値を創造してきたサントリー。期待を超えるモノやサービスを生み出すため、近年ではグループ全体でDX推進を掲げ、デジタルの力を活用し顧客価値を高めていく、顧客起点の思考をさらに推進している。

そうした方針のもと、サントリーホールでは開館35周年の記念事業の一つとして、DX推進の活動基盤となる新プラットフォーム「デジタルサントリーホール」を2021年4月に開設。コンサートのオンライン配信をはじめ、ステージや楽屋などを3D映像で巡ることができるバーチャルバックステージツアー、オンラインイベント、過去の公演アーカイブ、オンラインショップなど、質の高いコンテンツを展開している。距離・時間・言語を超え、世界中からホールを身近に体感できるデジタルならではの楽しみ方を提案し、同年12月までのユニーク訪問者数は16万人となった。

また、コロナ禍で芸術文化の環境が大きく変化する中、サントリー美術館においても「まるごといちにち こどもびじゅつかん！」の取り組みを強化。同イベントは館内でのプログラムとして2014年に始まり、休館日を利用して小中学生や保護者を対象に作品鑑賞やワークショップなどを行っている。2020年からはオンラインプログラムを実施し、昨年はリアルと併用して館内プログラムのライブ配信や展覧会関連動画などを期間限定で公開した。

より柔軟な方法で良質な芸術鑑賞や表現活動の幅を広げ、デジタル独自のエンターテインメントを通じて付加価値を創出している。「やってみなはれ」と背中を押す文化に、「みとくんなはれ」と新たな文化を築いていく。

評価ポイント

- 時代の変革期を捉え、芸術文化振興の新たな可能性に挑戦し価値を高めている。
- リアルとオンラインの融合により、芸術体験の機会創出と鑑賞者の裾野を広げている。



[上]360°自由なアングルでホールを楽しめるバーチャル バックステージツアー
[下]美術館では人数限定でリアルに鑑賞プログラムを開催。
当日はオンラインで生配信も実施

サントリーホールディングス株式会社
企業プロフィール
[2021年12月現在]

- 本社所在地:大阪府大阪市
設立年:2009年(創業1899年)
資本金:700億円
従業員数:40,275名(グループ総数)
主な事業:グループ全体の
経営戦略の策定・推進、
およびコーポレート機能
URL:<https://www.suntory.co.jp/>

公益財団法人サントリー芸術財団
団体プロフィール
[2022年4月現在]

- 団体所在地:東京都港区
設立年:2009年
(創立:音楽財団1969年)
正味財産:102億円
職員数:65名
主な事業:コンサート事業、
展覧会事業、顕彰事業、
助成事業、出版事業
URL:<https://www.suntory.co.jp/sfa/>

シミックホールディングス株式会社

中村キース・ヘリング美術館

国際児童絵画コンクール

【活動地域：山梨県】

医薬品の開発・製造・販売支援など、ヘルスケアに関するビジネスを展開しているシミックホールディングスは、ブラジル巡回診療への支援や日本エイズ学会における学会賞授与など、企業理念に即した幅広い社会貢献活動を行う。2009年からは山梨県北杜市にある「中村キース・ヘリング美術館」と共催して、子どもたちを対象とした国際絵画コンクールに取り組んでいる。

美術館は、同社代表・中村和男氏が蒐集した1980年代アメリカ美術を代表するアーティスト、キース・ヘリングの作品を中心に「混沌から希望へ」というテーマのもと、社会への問題提起とともにその作品世界に没入できる空間となっている。生涯を通じて児童福祉教育や世界中の子どもたちとのワークショップ開催など、未来への希望と愛・平和を願ったヘリングの遺志を受けつぎ、同コンクールではアートを通して自分自身の思考や想いを自由に、無限に表現できる大切さを伝えている。

毎年4歳から18歳までの児童を対象に年齢別3部門に分け、国内外の学校や絵画教室などから平面作品を幅広く募集する。ニューヨークを拠点とするキース・ヘリング財団の許可を受けたコンクールとして、多様な分野で活躍する国際色豊かな審査員により、受賞作品約30点が決定。10月末に受賞式と子ども向けワークショップを行い、その後受賞作品は美術館と同社社屋に展示される。2021年度は過去最多の24ヶ国・地域から1,708点（うち海外651点）の応募があった。

グループ創業30年、美術館開館15年の節目にあたる2022年は、新たに「環境」を考えるコンクールとしてテーマをリニューアル。過去の実績者の中からは本格的にアーティスト活動を始めた者も出てきている。今後も、今の社会課題に焦点をあて、次世代のアーティストたちの声を発信する場を提供し続けていく。

評価ポイント

- 独自性の高い施設とコンクールを通じて、社会課題を考え発信する場を提供している。
- 世界を対象にアートの裾野を広げ、子どもたちの豊かな感性を育てている。



シミックホールディングス株式会社
企業プロフィール
【2022年9月現在】

●
本社所在地：東京都港区
創業年：1992年
資本金：30億8,775万円
従業員数：7,646名
主な事業：医薬品に関する
総合的な支援事業
（開発・製造・営業・マーケティング等）
URL：<https://www.cmicgroup.com/>



[上] 2020年受賞式の様子。当日は国内受賞者のみの参加に限定し、海外の受賞者とはオンラインで中継した

[下] キース・ヘリングの作品とともに、館内に展示された受賞作品

株式会社竹中工務店
公益財団法人ギャラリー エー クワッド
建築・愉しむをコンセプトに次世代へ継承する
本質的な美を探索する

【活動地域：東京都】

ギャラリー エー クワッドは、竹中工務店のメセナ事業の柱の一つ「現代の建築文化の発信」を体現したスペースとして2005年に開設された。以来、一貫して「建築・愉しむ」をコンセプトに、専門的視点にとどまらず幅広い層にも向けて、建築文化の理解と建築を通して今の社会を見据えた企画展を開催している。

2021年度は「樹の一脚展 人の営みと森の再生」「オリガミ・アーキテクチャー 一枚の紙から世界の近現代建築を折る展」「社会のダイバーシティを考える 立つ、歩く、走る―義足でこえる心の壁展」「天平の匠に挑む 古代の知恵 VS 現代の技術展」「石川直樹 STREETS ARE MINE 展」を開催。テーマは歴史・伝統、自然環境、子ども・未来、デザイン&アートと領域を広げ、近年は海洋ごみや女性の生き方、月での暮らしなど、多岐にわたり人や物事の姿に光をあてている。専門家の協力のもと、テーマ設定から空間設計までギャラリースタッフの手でつくりあげることが、先見性と独創性を生み出している。

さらに、同社財団の竹中大工道具館、竹中育英会をはじめ海外機関などとの連携企画も増え、公立美術館などへのアウトリーチにも積極的に取り組む。2011年に兵庫で始まった「一脚展」は、県内の家具作家による新作椅子の展示を中心に毎年開催しているが、昨年は、「樹の一脚展」として、関東圏の循環型農業および林業に取り組む地域の事例を加えて紹介。地域材が抱える現代の課題に着目し、その雑木林で伐採された樹木を利活用した実際に座れる椅子の展示と、樹を削るワークショップなど体感型の企画として発展させた。同展は裏磐梯高原ホテル、大工道具館へと巡回している。会期中は有識者によるシンポジウムや対談も行い、動画配信やインスタライブを通して国内外に参加者を広げる。建築を入口に、一人ひとりに身近な環境や暮らしの大切さと、そこにある美しさの本質を探究している。

評価ポイント

- 先鋭的で独自性のある企画を通して建築文化の領域を広げ、新たな社会的価値を発信している。
- 財団や他団体との連携により鑑賞機会を広げ、次世代へ継承する文化を提示している。



【上】「社会のダイバーシティを考える 立つ、歩く、走る―義足でこえる心の壁展」

【下】「樹の一脚展」三富の雑木林の中で開催したワークショップ

株式会社竹中工務店
 企業プロフィール
 [2022年1月現在]

●
 本社所在地：大阪府大阪市
 設立年：1937年(創業1610年)
 資本金：500億円
 従業員数：7,757名
 主な事業：建築工事および土木工事に関する請負、設計および監理ほか
 URL：<https://www.takenaka.co.jp/>

●
 公益財団法人ギャラリー エー クワッド
 団体プロフィール
 [2022年9月現在]

●
 団体所在地：東京都江東区
 設立年：2005年
 正味財産：28億700万円
 職員数：6名
 主な事業：文化および芸術の振興を目的とする事業
 URL：<https://www.a-quad.jp/>

日本カバヤ・オハヨーホールディングス株式会社

岡山子ども未来ミュージカル「ハロルド！」

【活動地域：岡山県】

岡山と東京を本社とする日本カバヤ・オハヨーホールディングスは、2018年より「岡山子ども未来ミュージカル『ハロルド!』」を開催している。創業者・野津克己氏は、「日本を元気にする、人々を豊かにするためなら何でもやる」という意志のもと、カバヤ食品を創業。同社のシンボルであるカバそっくりな車、「カバ車」を宣伝活動のために走らせ、食から笑顔を取り戻し、『カバヤ児童文庫』で教育から子どもたちの未来を求め、社会的意義のある活動を推進してきた。このプロジェクトは創業の原点を受け継ぎ、岡山の子どもたちの健やかな未来を願い応援する活動として、グループ14社が一丸となって取り組んでいる。

毎年、約300名の応募があるオーディションで選ばれた地元岡山の小中高等学校の子どもたち約60名が、プロの演出家およびスタッフ陣の指導を受け、一つの舞台をつくり上げる。この取り組みを通じて、仲間とのつながり、表現することの大切さ、一つの物事を完結させる達成感などさまざまな経験によって、子どもたち自身が「やりたいこと」を見つけるきっかけとなることを願い、日本の未来を担う「人」を育てていきたいという想いがある。演目は岡山県内を取材し書き下ろしたオリジナルストーリーを継続している。

開始当初より岡山県・岡山市をはじめとした行政の後援や、県内外さまざまな企業から協賛・協力を受けており、2022年公演は約350社の協力を得て、地域のさらなる活性化に向けて幅広く連携・推進している。

さらに、ミュージカル出演をきっかけに、不登校だった児童が通学できるようになるなど、大きな効果も出てきている。明るい未来に向かって、これからも地域の子どもたちの豊かな心を育てていく。

評価ポイント

- 地域に根差した交流の場をつくり、子どもたちの心の豊かさを醸成している。
- 行政・教育機関・企業など幅広い関係者を巻き込み、地域の活性化に寄与している。



[上] 2022年公演の様子。
当日はイオンモール岡山市内各所のサイネージでも生中継された
[下] 子どもたちが地元の自然や命の理を学ぶため、日生漁業協同組合の協力で「岡山の海を守る「アマモ」とは何か?」をテーマにリモート講習を実施

日本カバヤ・オハヨー
ホールディングス株式会社
企業プロフィール
[2022年8月現在]

- 本社所在地：岡山県岡山市
設立年：2016年（創業1946年）
資本金：1億円
従業員数：55名
主な事業：持株会社
URL：<https://www.kabaya-ohayo.com/>



萩原なつ子

独立行政法人国立女性教育会館 理事長／(認特)日本NPOセンター代表理事 ※委員長

いまだコロナ禍にある中、今年もたくさんの優れた活動の応募をいただき、わくわくしながらの選考となりました。心より感謝申し上げます。企業の文化・芸術に対する熱い思いをもとにした地域の伝統文化や芸術家支援などの地道な活動、子どもや障害者を対象としたコンクールなどのユニークで楽しい取り組み、オンラインやデジタル技術を活用した取り組みなど、さまざまな工夫をこらして多くの人々や地域に癒しと喜びを届ける活動を継続している姿勢に大変感銘を受けました。うれしいことに、選考対象に顔なじみの企業だけでなく、ニューフェースの企業によるメセナ活動が複数あり、メセナアワードに新しい風を吹き込んでいただきました。近年、身体的健康、心理的健康、社会的健康が保たれ、よりよい状態を表すWell-being(ウェルビーイング、幸福・健康・福祉)という考え方が注目されています。WHO(世界保健機構)のレポート(2019)では、人々の健康や健全なコミュニティを形成するのに芸術や文化がプラスの影響を与えているという結果が報告されています。文化・芸術の担い手の支援のみならず、地域を構成する多様なステークホルダーとの協働により、地域の文化的豊かさを創出する企業メセナ活動はまさにWell-Beingな社会、そして地域づくりにとってなくてはならない存在であるのだとあらためて実感しました。

はぎわら・なつこ ● お茶の水女子大学大学院修了。博士(学術)。(財)トヨタ財団アシエイト・プログラム・オフィサー、宮城県環境生活部次長、武蔵工業大学助教授、立教大学教授を経て、現職。立教大学名誉教授。専門は環境社会学、非営利活動論。著書・編著に「市民力による知の創造と発展」「としまF1会議—消滅可能性都市270日の挑戦」など。



選考の様子



©Tomoko Hidaki

新井鷗子

横浜みなとみらいホール館長／東京藝術大学 客員教授

このたびは、メセナアワードの受賞まことにおめでとうございます。長引くコロナ禍で、企業の皆さまそれぞれの経営も困難な中、さまざまな工夫をしながら文化芸術への支援にも力を注いでいらっしゃることに心からの敬意を表します。

今年は、単に外側から文化芸術を支援するだけでなく、企業独自のリソースを大いに活用しながら、社員の皆さん一人ひとりが「自分ごと」として文化芸術活動にかかわる姿勢のメセナ活動が増えたように思えます。特に大賞を受賞された凸版印刷株式会社は、障がいのあるアーティストの方々が芸術活動によって持続的に収益を得られ、なおかつ自らの印刷技術ならびに人材を投入することで企業の利益にもつながるといふ、両者がウインウインの持続可能な仕組みが高い評価を受けました。アーティストたちにとっては「生きがい」となり、企業の方々にとっては「やりがい」となるメセナ活動が、今後ますます増えていくことを願っております。

あらい・おーこ ● 東京藝術大学楽理科および作曲科卒業。NHK教育番組の構成で国際エミー賞入選。「題名のない音楽会」等の番組構成を数多く担当。東京藝大で「障がいとアーツ」の研究を推進し、1本指で弾けるインクルーシブな楽器「だれでもピアノ®」の開発に携わった。著書に「おはなしクラシック」、「音楽家ものがたり」等。



佐倉 統

東京大学大学院情報学環 教授／理化学研究所革新知能統合研究センターチームリーダー

コロナ禍で3年目の審査では、この感染症とのつき合いがたも慣れてきたのか、ここ数年の経験を活かし、今後の新しい時代の胎動が感じられる企画が見られました。審査員の一致した見解として、コロナが終わってやれやれと以前の状態(常態)に戻ってしまうのではなく、コロナを通過した今だからこそ何ができるかを模索する試みに高い評価が集まりました。

これはまた、企業メセナのあり方についても再考が必要であることを示唆していると思います。「企業」と謳ってはいますが、かかわるのは民間企業だけではない。自治体や地域社会、そしてなにより生活者も当事者です。場合によっては他の企業との連携もありうるかもしれません。さまざまな人たちとかわり、巻き込み、ともに社会をつくっていく——そのような活動のハブやエンジンになるのが企業メセナなのだと思います。困難な条件のもと、地道な活動を続けてこられた受賞者の皆さまに心から敬意を表します。

さくら・おさむ ● 1960年東京生れ。京都大学大学院理学研究科博士課程修了、理学博士。東京大学大学院情報学環教授。いろいろな科学技術と社会の関係が研究テーマ。おもな対象はロボット・AI、脳神経科学、進化論など。主著「科学とはなにか」「現代思想としての環境問題」「進化論の挑戦」「進化論という考えかた」「科学の横道」。



中島信也

(株)東北新社 エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター／CM演出家

コロナ3年の今年。企業はその生き残りをかけて必死の努力を重ねている。ステークホルダーたちが企業価値に厳しく目を光らせている中、「メセナ」という文化芸術活動を推し進めるのは並大抵のことではない。受賞企業のみならず、エントリーされた企業・団体の皆さまに大いなる敬意を表します。一方今年の受賞活動を見るとそんな苦労を微塵も感じさせない「明るい」プロジェクトが目立つ。その明るさの源は「多くの人を巻き込んでつくられている」という点にあるのではなかろうか。プロジェクトをしつらえる「送り手」とそれを受取る「受け手」、という関係性から「みんなできつっていこうよ」という姿勢へ。この姿勢はこれからのメセナを照らす新しい「光」だ。みんなを幸せにしようとする企業が生き残っていく、という今、企業に元気を取り戻し企業活動を再び活性化させる「光」としてのメセナ。みんなが楽しんで応援していくことによってこの「光」はどんどん大きくなっていく。そんな明るい希望を見出せた審査でした。

なかじま・しんや ● 武蔵野美術大学 客員教授。福岡生まれ大坂育ちの江戸っ子。カップヌードル「hungry?」でカンヌ広告祭グランプリ。デジタル技術を駆使したエンタテインメント性の高いCMを数多く演出。



仲町啓子

実践女子大学 名誉教授／秋田県立近代美術館 特任館長

社会情勢・人間の生き方・自然環境などさまざまなものが刻々と変化してゆくなかで、企業メセナ活動も多様化を余儀なくされてきているように思われます。支援対象や地域性とかかわりかたなど、活動目的が具体的かつ明確に示されているものも増えてきているように感じられます。芸術・文化の予算額がフランス、イギリスそして韓国など先進諸外国に比べて驚くほど低い日本において、多くの企業がさまざまな工夫を凝らして芸術・文化への支援活動を継続されているのには、深く敬服いたします。次世代の子供たちの育成を目指す活動も目立ってきているのもこのうえなくうれしいことです。同時に弱者への優しい眼差しや思いやりに満ちた支援活動も見られるようになってきました。選考に携わるようになって以来、変動する現状への認識と豊かな想像力にあふれた活動に出会うことは、実に感動的です。

なかまち・けいこ ● 東京大学大学院人文科学研究科博士課程単位修得退学。専門は日本美術史、特に琳派を初めとした江戸時代の絵画・工芸の研究。また江戸時代の女性画家作品の発掘・調査にも努めてきた。主著に「光琳論」(中央公論美術出版社、2021年度國華賞及び徳川賞受賞)。近年は地方の芸術文化振興の問題にも強い関心を抱いている。



山口周

独立研究者、作家、パブリックスピーカー

今回、さまざまな企業のメセナ活動の審査をさせていただき、その取り組みの多様性に感じ入った。メセナという言葉が人口に膾炙するようになったのは90年代のことだが、当時の活動の主流が芸術・文化活動のスポンサーシップだったことを振り返れば、隔世の感を禁じ得ない。現在、全世界的に企業にはますます厳しい目が注がれており、単に儲けることだけを追求するような「エコノミック」な企業は顧客・従業員・投資家といったステークホルダーからそっぽを向かれるようになっている。恐らく近い将来、すべての企業は何らかのかたちで社会貢献活動を求められることになるはずだ。そして、そのような時代が訪れた際、先行的に文化芸術活動の支援をおこなっていた企業の多様な活動が、後発する企業の活動を生み出していく苗床となっていくだろう。収束の見えないコロナ禍という、最も経営の舵取りが難しい時期において、果敢にメセナ活動を実践してきたすべての企業の矜持とリーダーシップに心から敬意を表したい。

やまぐち・しゅう ● 1970年東京生まれ。慶大文学部、同大学院修了。電通、BCG等で戦略策定、文化政策立案に従事した後に独立。株式会社ライブニッツ代表。ダボス会議メンバー。著書に「ビジネスの未来」「ニュータイプの時代」など。



尾崎元規

企業メセナ協議会 理事長

今年もコロナ禍において、メセナ活動が一層進化した案件が寄せられた。先行きが見えない世の中で、アートの持つチカラで先へ進もうという動きが感じられた。また観客を引き込んで人とのつながりを大事にする企画もあり、これからの時代の方向性を示唆していると思う。アートのチカラで障がいを持つアーティストが自身の収益を得る仕組みづくりやアートのチカラで観客を引き込み感動させる活動、DXを活用してアートを鑑賞してもらう試み、グローバルに著名な芸術家とコラボして自然の中で社会課題を解決していく活動、アートの中で次世代人材を育成する活動、また建築、アートを通じてこれからの社会のあり方を提案していく活動などである。パンデミックの中で努力しながらこれからの社会のあり方、人々のウェルビーイングにつながるメセナ活動の萌芽が感じられる内容であった。

おざき・もとき ● 1972年花王石鹸株式会社(現花王株式会社)入社、化粧品事業本部長、ハウスホールド事業本部長を歴任し、2002年取締役執行役員、2004年代表取締役社長執行役員、2012年取締役会会長、2014年退任。カシオ計算機株式会社社外取締役。

これまでの受賞活動 [1991-2021]

※企業・団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

2021

| | | |
|-----------------|-----------------------------|--|
| メセナ大賞 | トヨタ自動車 [株] | 「パンデミックの中でのプチ幸せの量産」 |
| パンデミックでも幸せつくるで賞 | | |
| 「禍」の今こそ音楽で賞 | [公財] ソニー音楽財団 | コロナ禍における、音楽を通じた教育活動に取り組んでいる団体、および若手演奏家への支援 |
| おうちごはんアートで賞 | 久原本家グループ | くぼらだんだんアート |
| でも笑顔を開けるで賞 | [株] 資生堂 | LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES |
| ロビーで育て！音楽家で賞 | [株] ホテルオークラ東京 | 生まれ変わったホテルでも続く、音楽を通じた社会貢献 |
| ステイホームでもおえかき賞 | [公財] ベネッセこども基金 | 親子でチャレンジ国際理解！ちびっこおえかきコンテスト |
| いつも福島にグラフィックで賞 | 大日本印刷 [株] [公財] DNP文化振興財団 | CCGA現代グラフィックアートセンター |

2020

| | | |
|---------------|-------------------|--|
| メセナ大賞 | [公財] 鹿島美術財団 | 鹿島美術財団賞 |
| ハシと絵本でメルヘン賞 | [株] アンデルセン生活文化研究所 | アンデルセンのメルヘン大賞 |
| アートで街を充電しま賞 | 鬼塚電気工事 [株] | プロジェクトONICO |
| クラシックを「あ」かせま賞 | [公財] ソニー音楽財団 | 子どもたちへの良質なクラシック音楽の提供および音楽を通じた教育活動助成や若手演奏家の支援 |
| 並んでも食べたい音楽で賞 | [株] 原田 | 未来の音楽文化のための芸術文化支援活動 |
| 琉球の心いちまでいん賞 | [株] 琉球新報社 | 琉球古典芸能コンクール-琉球古典芸能祭 |
| 文化庁長官賞 | [株] 資生堂 | 資生堂ギャラリーの企画・運営 |

2019

| | | |
|-------------|----------------|--|
| メセナ大賞 | [株] 竹中工務店 | 木造モダンズム建築「聴竹居」による社会貢献と建築文化発信 |
| アートやで中之島賞 | 京阪ホールディングス [株] | 京阪電車で中之島線にわ橋駅「アートエリアB1 (ピーワン)」における社会学・地域連携文化活動 |
| 文具を超える文具賞 | コクヨ [株] | 「コクヨデザインアワードプロダクト」プロジェクト |
| 耳を澄ませば心に響く賞 | 日本ユニシス [株] | 川島成道コンサートプログラム |
| 世界と島で踊りま賞 | [株] ナンナグループ | Awaji Art Circus 2018 |
| 花とアートの森あわせ賞 | 六花亭製菓 [株] | 六花の森の企画・運営 |
| 文化庁長官賞 | キャンノン [株] | 綴プロジェクト |

2018

| | | |
|-------------|----------------------------------|---|
| メセナ大賞 | [株] 講談社 | 本とあそぼう 全国訪問おはなし隊 |
| みんな笑顔で賞 | アコム [株] | 「笑顔のおてつだい」(リアフリーコンサートアコム)「みる」コンサート物語 |
| アートで未来盛り上げ賞 | 損害保険ジャパン日本興亜 [株] | SOMPOアート・ファンド |
| 芸術創庫賞 | [株] 東横イン | ART FACTORY 城南島の運営 |
| 酒芸の極み賞 | 八戸酒造 [株] | sake x art 日本酒を通じた陸奥八仙の取り組み |
| 瞬間の芸術賞 | 富士フィルム [株] | 「写真の過去・現在・未来」を発信し、「人」と「人」をつなぐ FUJIFILM SQUARE (フジフィルム スクエア) の活動 |
| 文化庁長官賞 | べんてる [株] キャンノンマーケティングジャパン [株] | 校舎の思い出プロジェクト |

2017

| | | |
|-----------|---------------------|-------------------------------|
| メセナ大賞 | 三菱地所 [株] | 三菱地所の Shall We コンサート(出張コンサート) |
| アートの玄関賞 | [株] アーバンネットコーポレーション | アートミーツアーキテクチャー-コンペティション |
| しまんちゅ心と技賞 | [株] 沖縄タイムス社 | 沖縄タイムス伝統芸能選考会-選抜芸能祭 |
| 地域光らせ賞 | [株] ジェイティービー | JTB交流文化賞 |
| ブラッソ音楽賞 | [公財] 東日本鉄道文化財団 | 駅コンサートの開催 |
| 街が踊る賞 | ボラス [株] | 南越谷阿波踊り |
| 文化庁長官賞 | 富士ゼロックス [株] | 文化伝承活動 |

2016

| | | |
|------------|--------------------|--------------------------|
| メセナ大賞 | 日本毛織 [株] | 工房からの風 |
| 緑の下発掘賞 | [株] CBCテレビ | CBCクラブ文化賞(くちなし章) |
| 若手員画賞 | 昭和シェル石油 [株] | シェル美術賞 |
| 建築文化接近賞 | [株] 竹中工務店 | 季刊誌 [approach] の発行 |
| 東京なかつまち芸賞 | 東京ミッドタウンマネジメント [株] | Tokyo Midtown Award 2015 |
| 子どもに夢を半世紀賞 | 東燃ゼネラルグループ | 東燃ゼネラル児童文化賞 |
| 文化庁長官賞 | 日本トランスオーシャン航空 [株] | JTA-RAC あおぞら図画コンクール |

2015

| | | |
|----------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| メセナ大賞 | 大日本印刷 [株] | ルーヴール—DNP ミュージアムラボを起点とした美術鑑賞ワークショップ |
| 志マッチング賞 | サントリーホールディングス [株] [公財] サントリー芸術財団 | ウィーン・フィル&サントリー音楽復興基金 |
| 夢ものづくり賞 | しずおか信用金庫 | 地域資源循環型もの、人、夢づくり活動 |
| 睡かがやく賞 | 島の子供たちに贈る 瀬戸内デリバリーコンサート実行委員会 | 島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリーコンサート |
| 写真伝想賞 | 富士フィルム [株] | “PHOTO IS” 想いをつなぐ。30,000人の写真展 |
| 音でつなぐ世界賞 | ローム [株] [公財] ロームミュージックファンデーション | 京都・国際音楽学生フェスティバル2014 |
| 文化庁長官賞 | [株] 古今伝授の間香梅 | 古今伝授の間の維持管理および一般公開 |

2014

| | | |
|-------------|------------------|-------------------------------------|
| メセナ大賞 | [公財] ギャラリーエークウッド | “建築・愉しむ” ギャラリーエークウッドの運営 |
| 川の手文化賞 | アサヒビール [株] | すみだ川アートプロジェクト2013:江戸を遊ぶー「ないまぜや」鶴屋南北 |
| 華のアート賞 | [株] 資生堂 | 「椿会」の開催と資生堂ギャラリー、資生堂アートハウスの活動 |
| 子どもクリエイティブ賞 | [株] 電通 | 「広告小学校」プロジェクト |
| ケニアで読みま賞 | 日本工営 [株] | 日本ケニア友好ソンドゥミリウ公共図書館での読書文化普及のための支援活動 |
| 紅型めんそ〜れ賞 | [株] 琉球銀行 | 「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」による紅型振興と次世代育成活動 |
| 文化庁長官賞 | トヨタ自動車 [株] | トヨタ青少年オーケストラキャンプ |

2013

| | | |
|---------|-----------------------------------|-------------------------------------|
| メセナ大賞 | 全日本製造業コマ大戦協会 | 全日本製造業コマ大戦 |
| 映画の地球儀賞 | 岩波不動産 [株] | エキブドシネマー埋もれた名作映画の発掘・上映— |
| 学びの玉手箱賞 | SCSK [株] | CAMP (Children's Art Museum & Park) |
| 対話でアート賞 | [株] 損害保険ジャパン [公財] 損害保険ジャパン美術財団 | 未来を担う小・中学生を対象とした対話型美術鑑賞教育支援活動の展開 |
| タムタムしま賞 | トヨタ自動車 [株] | アートマネジメント総合情報サイト「ネットTAM」 |
| 光る町なみ賞 | 村上町屋商人会 | 町屋に光を当て、町を活性化させ、町屋を守る商人の挑戦 |
| 文化庁長官賞 | 三菱地所 [株] | 障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラとアートコンクール」 |

2012

| | | |
|----------|----------------------------------|--------------------------------|
| メセナ大賞 | アサヒビール [株] | アートNPOの活動基盤強化への多様な支援と協働 |
| 歴史をひもとく賞 | キャンノン [株] | 「綴プロジェクト」の実施 |
| 文化の映写機賞 | [株] 千葉銀行 | ちばぎんフィルムライブラリー |
| 支援のこころ賞 | トヨタ自動車 [株] | ココロハコプロジェクト〜芸術・文化を通じた復興支援活動〜 |
| 四季のそよかせ賞 | [株] 帆風 | 帆風美術館の運営 |
| 未来のうけざら賞 | 三菱地所 [株] [株] イムズ [株] 西日本新聞社 | 三菱地所アルティラムの運営、展覧会の企画 |
| 文化庁長官賞 | 東日本電信電話 [株] | NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] 活動 |

2011

| | | |
|---------|----------------------|---------------------------------------|
| メセナ大賞 | 千島土地 [株] | 「北加賀屋クリエティブ・ビレッジ構想」 ～創造的なまちづくりへの挑戦 |
| 酒唄里づくり賞 | 朝日酒造 [株] | 酒蔵を核とする自然保護・文化活動 |
| 演劇ともじび賞 | 大阪ガス [株] | OMS戯曲賞による関西の演劇文化支援 |
| 動く技術遺産賞 | トヨタテック/ミュージアム産業技術記念館 | 産業遺産の保存とモノづくり文化の伝承 |
| 文化の枕木賞 | [公財]東日本鉄道文化財団 | 東日本における地域文化支援 |
| 解体新生賞 | 油機エンジニアリング [株] | 古民家の修復保存と活用 |
| 文化庁長官賞 | 六花亭製菓 [株] | 50年にわたる月刊児童詩誌「サイロ」の発行 |

2010

| | | |
|---------|---------------|--|
| メセナ大賞 | 中村ブレイス [株] | 「世界遺産 石見銀山」における企業経営と地域貢献 |
| 音もてなし賞 | 京都プライムホテル [株] | 「リレー音楽祭 in アトリウム」の実施 |
| ことばの花賞 | [株]資生堂 | 「現代詩花椿賞」による詩の支援と振興 |
| 印刷文化振興賞 | 凸版印刷 [株] | 印刷博物館の運営 |
| 写真家ニコリ賞 | [株]ニコン | 一写真文化とともに歩むニコンサロンの運営と活動 |
| 日本画応援賞 | [財]山種美術財団 | 山種美術館の運営 |
| 文化庁長官賞 | TOA [株] | 音楽による次世代育成の多角的活動 —TOA Meet! Music! Concept— |

2009

| | | |
|---------------|----------------------|---|
| メセナ大賞 | 第一生命保険 [相] | 第一生命ホールを拠点とした NPOトリート・アーツネットワークの音楽活動への支援 |
| 「文舞」両道賞 | [株]シベール | シベールアリーナ&蓮華堂文庫山形館の運営 |
| 地域ネットワーク賞 | 多摩川アートラインプロジェクト実行委員会 | 「多摩川アートライン」の取り組み |
| 千客万来賞 | 天神橋筋商店連合会 | 商店街文化と芸能文化で街再生 |
| 歌劇な社長賞 | [株]トナカイ | オペラサロントナカイの運営を通じた、 サロンオペラの普及と若手歌手支援 |
| ベスト・コラボレーション賞 | 明治安田生命保険 [相] | 「エイブルアート・オンステージ」の実施 |
| 文化庁長官賞 | 京阪電気鉄道 [株] | 中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1」における 社会学・地域連携文化活動 |

2008

| | | |
|---------------|---------------|---|
| メセナ大賞 | サントリー [株] | ～美を結ぶ。美をひろく。～ サントリー美術館の運営と活動 |
| 地域文化支援賞 | [株]伊予銀行 | 「伊予銀行地域文化活動助成制度」による草の根文化支援 |
| たたかう劇場賞 | 佐藤電機 [株] | 王子小劇場の運営と、若手劇団への支援 |
| 伝統技能継承賞 | [財]竹中大工道具館 | 竹中大工道具館での交流・体験重視型活動 |
| 音楽文化普及賞 | トヨタ自動車 [株] | 「トヨタコミュニティコンサート」 ～アマチュアオーケストラによる訪問コンサート～ |
| 網の目コミュニケーション賞 | [株]ふくや | 博多の伝統芸能、祭りの普及・支援 |
| 文化庁長官賞 | [財]ソニー音楽芸術振興会 | クラシック音楽を通じた次世代育成と、若い演奏家への支援活動 |

2007

| | | |
|------------|-----------------|----------------------------------|
| メセナ大賞 | [株]資生堂 | 資生堂ギャラリーの運営 |
| 地域文化振興賞 | 北野建設 [株] | 信州に根ざした「北野美術館」および「北野文芸座」等の芸術文化活動 |
| 企画運営賞 | [財]東京オペラシティ文化財団 | 東京オペラシティにおける音楽・美術事業の企画運営 |
| バックステージ支援賞 | 日本生命保険 [相] | 舞台芸術を表と裏から支える、総合的な支援活動 |
| | [財]ニッセイ文化振興財団 | |
| 体感音響賞 | パイオニア [株] | 「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営 |
| 俳優ネットワーク賞 | マルホ [株] | 全国俳誌ダイジェスト「俳壇抄」の発行 |
| 文化庁長官賞 | [財]アサヒビール芸術文化財団 | アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動 |

2006

| | | |
|---------|---------------------------------|--------------------------|
| メセナ大賞 | [株]ベネッセコーポレーション [財]直島福武美術館財団 | 香川県直島での継続的なアート活動 |
| 地域文化支援賞 | [財]岡田文化財団 | 三重県内における文化・芸術活動への助成等 |
| 収蔵作品充実賞 | [株]グリーンキャブ | マリロー・ローランサン美術館の運営 |
| 写真文化賞 | コニカミルタホールディングス [株] | 51年間におよぶ写真ギャラリーの運営 |
| 音楽総合文化賞 | [財]サントリー音楽財団 | クラシック音楽・現代音楽の普及・振興 |
| 庭園文化賞 | 富士建設 [株] [財]中津万象園保勝会 | 大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全 |
| 文化庁長官賞 | 近畿労働金庫 | 「エイブルアート近畿 ひと・アート・まち」の開催 |

2005

| | | |
|------------|---|--|
| メセナ大賞 | [株]三越 | 日本橋三越本店を中心とした芸術・文化事業の展開 |
| アートスタイル経営賞 | [株]板室観光ホテル大黒屋 | 自然と現代アートを融合させた斬新な旅館経営 |
| 児童文化賞 | [株]イトーヨーカ堂 | 子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施 |
| 服飾文化賞 | [財]京都服飾文化研究財団 | 「COLORS ファッションと色彩:VIKTOR & ROLF & KC」展の開催 |
| 市民文化賞 | [株]信濃毎日新聞松本専売所 | 劇場「ピカデリーホール」による映像と舞台芸術活動への支援 |
| 文化財保存賞 | [株]住友財団 | 国内外の文化財維持・修復事業助成 |
| アート情報文化賞 | 大日本印刷 [株] | ウェブサイト「DNP Museum Information Japan アートスクープ」の運営 |
| 地域文化賞 | 田苑酒造 [株] | 「田苑酒蔵サロンコンサート」の実施 |
| 審査委員奨励賞 | [株]崎陽軒、 [財]アサヒビール芸術文化財団、 大倉山商店街振興組合、タカナシ乳業 [株]、 パナソニックモバイルコミュニケーションズ [株]、 [財]はまざん産業文化振興財団、富士食品工業 [株]、矢島邦茂法律事務所、[株]有隣堂 | 「大倉山水曜コンサート」の継続的な運営支援 |
| 文化庁長官賞 | [株]損害保険ジャパン | アートを活かした地域活動—損保ジャパン東郷青児美術館/ 人形劇「稲むらの火」 |

2004

| | | |
|---------|----------------|-----------------------------|
| メセナ大賞 | 大日本インキ化学工業 [株] | 川村記念美術館の運営 |
| 現代総合芸術賞 | アサヒビール [株] | NPOとの協働による「アサヒ・アート・フェスティバル」 |
| 企業理念賞 | [株]希望社 | 本社ギャラリーの展示・コンサートなど |
| 運営創造賞 | [財]新日鐵文化財団 | 紀尾井ホールでの運営と公演活動など |
| 生活文化賞 | [株]鈴鹿蒲鉾本店 | 「小さな美術展 かまぼこ板絵国際コンクール」の実施 |
| 音楽人材育成賞 | 住友商事 [株] | ジュニア・フィルハーモニックオーケストラの活動支援 |
| 映像開拓賞 | 日本ビクター [株] | 「東京ビデオフェスティバル」の継続開催 |
| 児童文化賞 | 松下電器産業 [株] | 「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援 |
| 文化庁長官賞 | [株]フェリシモ | 「神戸学校」の開催など |

2003

| | | |
|---------|--------------|--|
| メセナ大賞 | [財]常盤藝文センター | 郷土の芸術・文化の発掘と普及—20年目の挑戦 |
| 地域文化賞 | [株]松明堂書店 | 松明堂ギャラリー・音楽ホールの活動 |
| 舞台芸術牽引賞 | [財]セゾン文化財団 | 現代演劇・舞踊への助成 |
| 芸術環境創出賞 | [財]ポーラ美術振興財団 | 美術分野における助成事業と美術館事業の展開 |
| 新領域開拓賞 | トヨタ自動車 [株] | 「トヨタコロレオグラフィア・アワード」の実施 |
| 新世代支援賞 | ホルベイン工業 [株] | 第17回「ホルベイン・スカラシップ」の実施 |
| 児童文化貢献賞 | [株]ジャパンエナジー | 「JOMO童話賞」の実施 |
| 継続の力賞 | 出光興産 [株] | 「題名のない音楽会」の継続提供 |
| 文化庁長官賞 | [財]常盤藝文センター | 「藝文友の会」を通じた常盤銀行の社員、家族に対する 文化芸術に親しむ機会の提供 |

2002

| | | |
|-------|-------------------|--------------------------------|
| メセナ大賞 | 朝日放送 [株] | ザ・シンフォニーホールの運営と事業活動 |
| 企業文化賞 | 鹿島建設 [株] | 「KAJIMA彫刻コンクール」の実施 |
| 企画賞 | キリンビール [株] | 「キリンダンスサポート」創設に結びついた体系的な現代舞踊支援 |
| 情報発信賞 | 東陶機器 [株] (TOTO) | ギャラリー・間の活動 |
| 奨励賞 | コンサートホール「トットンホール」 | コンサートホール「トットンホール」の運営 |
| 地域文化賞 | [株]飛騨庭石 | 祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営 |
| 育成賞 | [株]リクルート | クリエイションギャラリー-G8とガーディアンガーデンの運営 |

| 2001 | | |
|---------|-----------------|-----------------------------|
| メセナ大賞 | 安田火災海上保険【株】 | 安田火災人形劇場「ひまわりホール」の活動 |
| 国際交流賞 | 【財】アサヒビール芸術文化財団 | 芸術系外国人留学生への支援・交流活動 |
| 企業文化賞 | 【株】INAX | 「世界のタイル博物館」等の運営ならびに陶芸作家への支援 |
| 人材育成賞 | 花王【株】 | 美術館連絡協議会への支援 |
| アイデア賞 | カスミグループ | 「わたしの企画」応援します!の実施 |
| 地域文化賞 | 【株】駒形どぜう | 「江戸文化道場」等の開催 |
| バリアフリー賞 | トヨタ自動車【株】 | 「トヨタ・エイブルアート・フォーラム」の実施 |
| まちづくり賞 | 【社】浜松青年会議所 | 浜松交響楽団の設立と運営 |

| 2000 | | |
|-------|--------------|----------------------------|
| メセナ大賞 | 第一生命保険【相】 | VOCA展の開催 |
| 育成賞 | 【財】アフィニス文化財団 | 日本のプロオーケストラへの支援活動 |
| 新人育成賞 | 沖縄電力【株】 | おさでんシユガーホール新人演奏会オーディションの実施 |
| 創造賞 | キヤノン【株】 | キヤノン写真新世紀の実施 |
| 地域賞 | 【株】神戸酒心館 | 神戸酒心館ホールの運営 |
| 組織支援賞 | 三洋電機【株】 | 大阪シンフォニカーへの支援活動 |
| 企業理念賞 | 日産自動車【株】 | “子どもの想像力育成”に投資するメセナ活動 |
| 振興賞 | 日本電気【株】 | NEC EARLY MUSIC SERIESの実施 |

| 1999 | | |
|--------|--|-------------------------------|
| メセナ大賞 | 【株】東急文化村 | 複合文化施設Bunkamuraの運営 |
| メセナ育成賞 | 野村證券【株】、松下電器産業【株】 日本航空【株】、トヨタ自動車【株】 | バシフィックミュージック・フェスティバル(PMF)への協賛 |
| メセナ企画賞 | フィリップ モリス【株】 | フィリップ モリス アート アワードの実施 |
| メセナ国際賞 | 安田火災海上保険【株】 | ゴッホ美術館新館の建築支援 |
| メセナ奨励賞 | 今井書店グループ | 読書と出版文化発展のための支援活動 |
| メセナ地域賞 | 住友生命保険【相】 | いずみホールの運営 |
| メセナ普及賞 | カルビー【株】ほか後援会加盟社 | 能楽研究・公演団体「橋の会」の支援 |

| 1998 | | |
|--------|-----------------|----------------------|
| メセナ大賞 | 朝倉不動産【株】 | 代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動 |
| メセナ育成賞 | 大川創業【株】 | 関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動 |
| メセナ企画賞 | 九州電力【株】 | 若手工芸家の国内外派遣制度 |
| メセナ国際賞 | 【株】ベネッセコーポレーション | 直島文化村ベネッセハウスの運営 |
| メセナ奨励賞 | 【株】両国シティコア | シアターXの運営 |
| メセナ地域賞 | 【財】たましん地域文化財団 | 多摩地域における文化活動 |
| メセナ普及賞 | キリンビール【株】 | キリンプラザ大阪の運営 |

| 1997 | | |
|--------|----------------|--|
| メセナ大賞 | 主婦の友グループ | カザルスホールの運営 |
| メセナ育成賞 | 東京ガス都市開発【株】 | パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施 |
| メセナ企画賞 | 松下電器産業【株】 | 阪神アートプロジェクトへの支援 |
| メセナ国際賞 | 在日タイムラーベンツグループ | タイムラー・ベンツグループ アートスコープ ガスコーニュ・ジャパニーズ・アート・スカラシップの実施 |
| メセナ奨励賞 | 【株】ローザ | 斎藤記念川口現代美術館の運営 |
| メセナ地域賞 | 【株】みちのく銀行 | ドキュメンタリー映画「SAWADA」の制作 |
| メセナ普及賞 | 六花亭製菓【株】 | 十勝に根ざした芸術文化活動 |

| 1996 | | |
|---------|------------|---|
| メセナ大賞 | アサヒビール【株】 | ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた 未来文化創造型メセナ活動 |
| 審査委員特別賞 | キヤノン【株】 | 「アートラボ」の企画・運営 |
| メセナ育成賞 | 【株】毎日新聞社 | 「第64回日本音楽コンクール」【主催 毎日新聞社・ 日本放送協会】の開催と長年にわたる同コンクールの運営 |
| メセナ企画賞 | 【株】ヨークベニマル | 絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業 |
| メセナ国際賞 | 凸版印刷【株】 | 「欧米のポスター100」復刻事業 |
| メセナ奨励賞 | 【株】海文堂書店 | 「アート・エイド 神戸(阪神大震災文化復興)」の実施 |
| メセナ地域賞 | 【財】八十二文化財団 | 心の豊かさを求めて〜八十二文化財団10年のあゆみ〜 |
| メセナ普及賞 | 大日本印刷【株】 | 「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施 |

| 1995 | | |
|---------|---------------|--|
| メセナ大賞 | TOA【株】 | ジーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動 |
| 審査委員特別賞 | 【財】京都服飾文化研究財団 | 「モードのジャポニズム〜キモノから生まれたゆとりの美〜」展の開催など |
| メセナ育成賞 | 【株】パルコ | 「URBANART(アーバナート)」の開催 |
| メセナ企画賞 | 三菱委員会 | 国際識字年記念・三菱IMPRESSION-GALLERY 〜アジア子供アートフェスティバル〜の実施 |
| メセナ国際賞 | 【財】大同生命国際文化基金 | 「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版 |
| メセナ奨励賞 | 広島信用金庫 | 「ひろしま平和音楽祭」青少年のための音楽鑑賞教室の開催 |
| メセナ地域賞 | 稚内信用金庫 | 稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など |
| メセナ普及賞 | 【財】三井海上文化財団 | 地域住民のためのコンサートの共同主催 |

| 1994 | | |
|---------|-------------|-------------------------|
| メセナ大賞 | サントリー【株】 | サントリーホールの運営と活動 |
| 審査委員特別賞 | 【株】タダノ | イースター島モアイ像修復活動 |
| メセナ育成賞 | 【株】東急文化村 | シアター・コクーン 戯曲賞の運営 |
| メセナ企画賞 | 三和酒類【株】 | 美術・文学・建築等を含む文化科学研究・出版活動 |
| メセナ国際賞 | 【財】日航財団 | 世界子どもハイク(俳句)コンテストの運営 |
| メセナ奨励賞 | 【株】あさば旅館酒翠閣 | 「修善寺芸術紀行」の実施 |
| メセナ地域賞 | カトーレック【株】 | 四国民家博物館の運営 |
| メセナ普及賞 | 【財】日本生命財団 | 「博物館総合案内」書の出版 |

| 1993 | | |
|--------|------------------------|----------------------------|
| メセナ大賞 | セノングループ | セノン美術館の運営 |
| メセナ特別賞 | 【財】トヨタ財団 | 「隣人をよく知るう」プログラムの実施 |
| | フィリップ モリス【株】 | 日本美術修復計画への支援 |
| | 【株】南日本放送 | MBCコースオーケストラの運営 |
| メセナ賞 | 大阪ガスグループ | 扇町ミュージアムスクエアの運営 |
| | 【財】東芝国際交流財団 | 国内外の美術館、博物館などへの助成 |
| | 日本生命保険【相】 | 30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営 |
| | 松下電器産業【株】 | グローブ座への支援 |
| | 【財】ローム ミュージック ファンデーション | 音楽文化振興活動 |

| 1992 | | |
|--------|----------------|-------------------------------|
| メセナ大賞 | 【株】すかいらく | 【財】東京交響楽団の演奏活動支援 |
| メセナ特別賞 | 【財】未永文化振興財団 | 「未永文化センター」の運営 |
| | びあ【株】 | 「PPF'91(びあフィルムフェスティバル)」の開催 |
| | 【財】ポーラ伝統文化振興財団 | わが国の伝統文化の保存・伝承・普及・振興に関するメセナ活動 |
| メセナ賞 | 【株】紀伊國屋書店 | 「紀伊國屋ホール」の運営 |
| | シヤチハタグループ | 「シヤチハタ・アート・スカラシップ」の協賛 |
| | セノングループ | 「MUSIC TODAY '91」の開催 |
| | 日本アイビー・エム【株】 | 「IBMウェルフェア・コンサート」の開催 |
| | 【株】紅三 | 「ベニサン・スタジオ」、「ベニサン・ピット」の運営 |

| 1991 | | |
|--------|-------------|---------------------------|
| メセナ大賞 | 林原グループ | 国際芸術文化振興奨学金制度の創設ほか |
| メセナ特別賞 | 【株】INAX | 建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか |
| | コニカ【株】 | 大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか |
| | 新日本製鐵【株】 | 35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設 |
| メセナ賞 | 岩谷産業【株】 | ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛 |
| | オムロン【株】 | クレアティヴ・イタリアの特別協賛ほか |
| | セイコーエプソン【株】 | サイトウキネン・オーケストラの欧州公演協賛 |
| | トヨタ自動車【株】 | アマチュアオーケストラの支援活動 |
| | モービル石油【株】 | モービル・ライブ・サウンズの提供 |

メセナアワード2023に向けて

「This is MECENAT」2022年度 認定活動一覧



時代とともに広がり深化する企業のメセナ活動に光をあてる認定制度。多彩な「メセナの今」を社会に周知するため、毎春、当年度に実施するメセナ活動を募集、審査会を開催しています。認定活動にはメセナマークを発行、協議会公式ウェブアーカイブに登録し、一般に広く公開・発信します。認定活動の中から、特に優れた活動を翌年の「メセナアワード」で表彰します。

登録活動など詳細については、WEBサイトに掲載しています

<http://mecenat-mark.org>

| 企業名 | 本社所在地 | 活動名 |
|----------------------|-------|---|
| 株式会社アーバネットコーポレーション | 東京都 | ● アートミーツ・アーキテクチャー・コンペティション |
| 株式会社アイワード | 北海道 | ● 北海道の印刷出版文化情報誌「季刊アイワード」の発行 |
| アコム株式会社 | 東京都 | ● 「笑顔のおてつだい」/リアフリーコンサート「アコム」みる"コンサート物語 |
| アサヒグループホールディングス株式会社 | 東京都 | ● アサヒビール大山崎山荘美術館 |
| 朝日放送グループホールディングス株式会社 | 大阪府 | ● ABCアナウンサーによるこども読み聞かせ会「おはなしの森」 |
| 株式会社アンデルセンパン生活文化研究所 | 広島県 | ● アンデルセンのメルヘン大賞 |
| 石井造園株式会社 | 神奈川県 | ● SDGsオリジナルコースターコンテスト |
| 伊藤忠エネクス株式会社 | 東京都 | ● ことばの力を楽しむ会 |
| 公益財団法人伊藤忠記念財団 | 東京都 | ● すべての子どもたちに読書のよこびを |
| 株式会社インターネットニシアティブ | 東京都 | ● TWILIGHT CONCERT ● ベルリンフィル定期公演のインターネットライブ配信（無料） |
| 公益財団法人江副記念リクルート財団 | 東京都 | ● リクルートスカラシップ |
| NHN JAPAN 株式会社 | 東京都 | ● 現代美術館「COMICO ART MUSEUM YU FUJIN」 |
| MS&Aインシュアランスグループ | 東京都 | ● 令和4年度「地域住民のためのコンサート」 （「三井住友海上文化財団」ときめくひととき」公演） |
| 大分県信用組合 | 大分県 | ● 第31回けんしん美術展 |
| 大阪ガス株式会社 | 大阪府 | ● 地域の活性化をめざし、まちの魅力を歴史・文化的側面から発掘発信する「語りベシアター」の展開 ● OMS（扇町ミュージアムスクエア）戯曲賞を通じた関西演劇の支援／「第29回OMS戯曲賞」スタート ● Daigasグループにおける児童養護施設の子どもたちへの「食」の取り組み |
| 一般財団法人おおさか創造千島財団 | 大阪府 | ● MASK 一見せる収蔵庫—の運営 |
| 株式会社大林組 | 東京都 | ● 広報誌「季刊大林」の発行 |
| 鬼塚電気工事株式会社 | 大分県 | ● プロジェクト ONICO |
| 株式会社鹿島出版会 | 東京都 | ● SDレビュー2022 第40回 建築・環境・インテリアのドローイングと模型の入選展 |
| 公益財団法人鹿島美術財団 | 東京都 | ● 鹿島美術財団賞 |
| 関西電力株式会社 | 大阪府 | ● かんでんコラボ・アート |
| 一般財団法人共済会記念文化財団 | 大阪府 | |
| キャノン株式会社 | 東京都 | ● 展覧会「写真新世紀30年の軌跡—写真ができること、写真でできたこと」 ● 綴プロジェクト |
| キャノンマーケティングジャパン株式会社 | 東京都 | ● キャノンギャラリー |
| 公益財団法人京都服飾文化研究財団 | 京都府 | ● KCiギャラリー |

| 企業名 | 本社所在地 | 活動名 |
|--------------------|-------|---|
| 近畿労働金庫 | 大阪府 | ● エイブル・アートSDGsプロジェクト |
| 久原本家グループ | 福岡県 | ● くぼらだんだんアート |
| 株式会社熊平製作所 | 広島県 | ● 小冊子「抜萃のつづり」の発行 |
| KDDI株式会社 | 東京都 | ● アートとテクノロジーの融合 |
| 京阪ホールディングス株式会社 | 大阪府 | ● 京阪電車中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1（ビーワン）」における社学・地域連携文化活動 |
| 株式会社講談社 | 東京都 | ● 本とあそぼう 全国訪問おはなし隊 |
| サミット株式会社 | 東京都 | ● 第30回 大宮八幡宮「彩並花笠祭り」 |
| サントリーホールディングス株式会社 | 大阪府 | ● DX(デジタルトランスフォーメーション)推進の活動基盤となる新プラットフォーム「デジタルサントリーホール」 |
| 公益財団法人サントリー芸術財団 | 東京都 | ● まるごといちにち こどもびじゅつかん+オンライン ● 【季刊 iichiko】の発行 |
| 三和酒類株式会社 | 大分県 | ● GSユアサ 小学生 ECO絵画コンクール |
| 株式会社ジーエス・ユアサ バッテリー | 東京都 | ● 優れた女性作家を創出し、日本のアート市場活性化のための新たな価値づくり—「てのひら美術館」オンラインとリアルイベントの芸術振興— |
| 株式会社シーノ・オフィス | 福岡県 | ● CBCクラブ文化賞(くちなし章) ● 「第17回CBCこども絵画展」等を通じた次世代アーティストの育成・支援活動 |
| 春風 SHUNPUO | 福岡県 | ● 地域資源循環型もの、人、夢づくり支援活動 |
| 株式会社CBCテレビ | 愛知県 | ● 資生堂アートハウスの企画・運営 ● 資生堂ギャラリーの企画・運営 ● 資生堂の企業文化メディア「花椿」 ～現代を美しく心豊かに生きるための生活のヒントをグローバルに発信～ ● 企業文化活動による新たな価値創造 ● LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES |
| しずおか焼津信用金庫 | 静岡県 | ● シミズ・オープン・アカデミー ● 木育活動 |
| 株式会社資生堂 | 東京都 | ● 中村キース・ヘリング美術館 国際児童絵画コンクール |
| 清水建設株式会社 | 東京都 | ● 公益財団法人JAL財団 ● 第17回世界こどもハイクコンテスト |
| シミックホールディングス株式会社 | 東京都 | ● 株式会社商船三井 ● にっぽん丸ギャラリー |
| 公益財団法人JAL財団 | 東京都 | ● NSシンフォニー・オーケストラの音楽活動に対する支援 ● 北九州音楽協会の音楽活動への支援 |
| 株式会社商船三井 | 東京都 | ● 株式会社スズケン ● 白鳥おどり in コーヅ高鷲 |
| 新ケミカル商事株式会社 | 福岡県 | ● 一般財団法人セガサミー文化芸術財団 ● Dance Base Yokohama |
| 株式会社スズケン | 愛知県 | ● 積水ハウス株式会社 ● 網谷幸二 天空美術館 |
| 一般財団法人セガサミー文化芸術財団 | 神奈川県 | ● 株式会社そごう西武 ● 「IKESIミュージックLIVE」 |
| 積水ハウス株式会社 | 大阪府 | ● 公益財団法人ソニー音楽財団 ● こども音楽フェスティバル ● ソニー音楽財団 子ども音楽基金 |
| 株式会社そごう西武 | 東京都 | ● 損害保険ジャパン株式会社 ● FACE 2023 ● 損保ジャパン人形劇場「ひまわりホール」 ● 未来を担う小・中学校を対象とした「対話による美術鑑賞教育支援活動の展開」 ● SOMPO美術館(公益財団法人 SOMPO美術財団) |
| 公益財団法人ソニー音楽財団 | 東京都 | ● 第一生命保険株式会社 ● サラリーマン川柳コンクール ● 認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワークへの支援 ● VOCA展の特別協賛 ● 第一生命ギャラリーの運営 |
| 損害保険ジャパン株式会社 | 東京都 | ● 大正製薬ホールディングス株式会社 ● 公益財団法人上原美術館の支援 |
| 第一生命保険株式会社 | 東京都 | ● 大日本印刷株式会社 ● 市谷の社 本と活字館 ● DNP京都太秦文化遺産ギャラリー ● DNP ミュージアムラボ ● DNP ミュージアムラボ ● MMM(メゾン・デ・ミューゼ・デュ・モンド)の活動 ● DNP Museum Information Japan「Artscape」 |
| 大正製薬ホールディングス株式会社 | 東京都 | |
| 大日本印刷株式会社 | 東京都 | |

| 企業名 | 本社所在地 | 活動名 |
|-----------------------|-------|--|
| 大日本印刷株式会社 | 東京都 | ● CCGA現代グラフィックアートセンター |
| 公益財団法人DNP文化振興財団 | 東京都 | ● ギンザ・グラフィック・ギャラリー (ggg) ● DNPグラフィックデザイン・アーカイブ ● グラフィック文化に関する学術研究助成 ● 京都dddギャラリー |
| 高砂香料工業株式会社 | 東京都 | ● 高砂コレクション@ギャラリー |
| 株式会社竹中工務店 | 大阪府 | ● 季刊誌 [approach] 本誌およびwebの制作・発行 ● 木造モダニズム建築「聴竹居」による社会貢献と建築文化発信 ● キノマチプロジェクト |
| 株式会社竹中工務店 | 大阪府 | ● 千田泰広 ー 視野の外は何色か? |
| 公益財団法人ギャラリーエークウッド | 東京都 | ● いわさきちひろと奥村まこと・生活と仕事 ● 発酵と暮らし ● 月で暮らそう、月で遊ぶ 重力 1/6 のワンダーランド展 |
| 田辺三菱製薬株式会社 | 大阪府 | ● 田辺三菱製薬史料館の運営 |
| 千島土地株式会社 | 大阪府 | ● Super Studio Kitakagaya の運営 |
| 株式会社チャーム・ケア・コーポレーション | 大阪府 | ● 若手アーティストと高齢者をつなぐ、チャーム・ケア・コーポレーションの文化支援活動「アートギャラリーホーム」 |
| TOA株式会社 | 兵庫県 | ● TOA音の防災シアター「カンカン塔の見はり番」 |
| 株式会社TBS ホールディングス | 東京都 | ● 第24回 DigiCon6 ASIA Awards |
| 田苑酒造株式会社 | 鹿児島県 | ● 「田苑酒蔵サロンコンサート」の開催 |
| 株式会社電通 | 東京都 | ● 電通グループ チャリティコンサート ～震災復興のために。TSUNAMI「バイオリン」とともに～ ● 「広告小学校」プロジェクト |
| 株式会社東京ソワール | 東京都 | ● 僕の私のフォーマルウェア |
| 東京ミッドタウンマネジメント株式会社 | 東京都 | ● TOKYO MIDTOWN AWARD 2022 (デザインコンペ、アートコンペ) |
| 株式会社東横イン | 東京都 | ● 元麻布ギャラリーの運営 ● ART FACTORY 城南島の運営 |
| 凸版印刷株式会社 | 東京都 | ● 「印刷文化学」構築を目指した展示、教育、情報発信活動 ● 「グラフィックトライアル2022-CHANGE-」展 ● トッパンチャリティコンサート ● 可能性アートプロジェクト |
| トヨタ自動車株式会社 | 愛知県 | ● ネットTAM ● トヨタロビーコンサート ● ウィーン・プレミアム・コンサート ● トヨタコミュニティコンサート ● トヨタ青少年オーケストラキャンプ |
| 日機装株式会社 | 石川県 | ● 公益財団法人 宗桂会の創立、活動支援 |
| 公益財団法人ニッセイ文化振興財団 | 東京都 | ● ニッセイ名作シリーズ |
| 株式会社ニッポン | 東京都 | ● 粘土で創るお花の教室「ルナ・フローラ」 |
| 株式会社ジュンコ・フローラ・スクール | 東京都 | |
| 日本カバヤオハヨーホールディングス株式会社 | 岡山県 | ● 岡山子ども未来ミュージカル |
| 日本毛織株式会社 | 大阪府 | ● 工房からの風 |
| 日本新薬株式会社 | 京都府 | ● 日本新薬きらきら未来 Library |
| 公益財団法人日本製鉄文化財団 | 東京都 | ● 日本製鉄音楽賞(日本製鉄文化財団受託事業) |
| 日本トランスオーシャン航空株式会社 | 沖縄県 | ● JTA/RAC あおぞら画展コンクール |
| 野村ホールディングス株式会社 | 東京都 | ● 「野村美術賞」 |
| 公益財団法人野村財団 | 東京都 | |
| 株式会社白寿生科学研究所 | 東京都 | ● 渡辺玲子 プロデュース レクチャーコンサート vol.7 ● TRAGIC TRILOGY(トラジックトリロジー)II「トスカ」 |

| 企業名 | 本社所在地 | 活動名 |
|---------------------------|-------|--|
| 株式会社長谷工コーポレーション | 東京都 | ● 長谷工マンションミュージアム ● 奈良県明日香村における歴史・景観保全活動及び地域活性化への取り組み ● 長谷工 住まいのデザインコンペティション |
| 株式会社バンナグループ | 東京都 | ● Awaji Art Circus 2022 |
| バナソニックホールディングス株式会社 | 大阪府 | ● バナソニック夕留美術館の運営 |
| 株式会社原田 | 群馬県 | ● 「未来のピアニスト」ジャパンピアノコンペティション |
| 東日本電信電話株式会社 | 東京都 | ● NTTインターコミュニケーションセンター [ICC]の文化・芸術に関する活動 |
| BIPROGY株式会社 | 東京都 | ● 川島成道コンサートプログラム(目の不自由な方のご招待及び社員によるサポート、地域の方向けの体験型コンサート) |
| 株式会社広島マツダ | 広島県 | ● WALL ART PROJECT "2045 NINE HOPES" |
| 公益財団法人福武教育文化振興財団 | 岡山県 | ● 教育文化活動助成事業 (教育文化振興による地域社会課題の解決や価値創造に対する助成事業) ● 国古型・対話探究モデルを運用した地域文化芸術資源によるアートプロジェクト |
| 富国生命保険相互会社 | 東京都 | ● THE MUTUAL Art for children(ザ・ミュージカル・アート・フォー・チルドレン) |
| 株式会社フジワラ画廊 | 東京都 | ● 美術館企画展展示への出品協力 |
| 富士フィルム株式会社 | 東京都 | ● 写真文化の維持・発展に貢献するフジフィルム・フォトコレクションの活動 ● 写真文化を守り育むことを基本理念とした富士フィルムフォトコンテストの活動 ● 写真文化の記録的価値とカメラの歴史的進化を楽しむ写真歴史博物館の活動 ● 富士フィルムフォトサロン ● 「"PHOTO IS" 想いをつなぐ。あなたが主役の写真展」 |
| 株式会社ベネッセスタイルケア | 東京都 | ● 明日へのトピラ ～ベネッセスタイルケアのART展～ |
| 株式会社ベネッセホールディングス | 岡山県 | ● 夏のチャレンジ 全国小学生「未来」をつくるコンクール |
| 株式会社ベネッセコーポレーション | 岡山県 | ● ベネッセスタードーム ～プラネタリウムを通じた地域貢献活動～ ● 瀬戸内国際芸術祭 |
| 公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団 | 東京都 | ● 伝統文化の魅力発見によるこころ豊かな社会の実現 |
| 株式会社ホテルオークラ東京 | 東京都 | ● 芸術・文化活動を支援する継続的ファンド「The Okura Tokyo Cultural Fund」 ● ホテルオークラ音楽賞 ● The Okura Tokyo コピーコンサート25 ● MARUWAの芸術文化支援活動 |
| 株式会社MARUWA | 愛知県 | |
| 一般財団法人神戸財団 | 愛知県 | |
| 株式会社みずほフィナンシャルグループ | 東京都 | ● 成人の日コンサート |
| 三菱地所株式会社 | 東京都 | ● 2022年度 三菱地所のShall Weコンサート (①出張コンサート/②丸の内コンサート) ● 第21回キラキラとアートコンクール |
| 明治安田生命保険相互会社 | 東京都 | ● 「愛と平和のチャリティコンサート」と「未来を奏でる教室」 ● ふれあいコンサート |
| ユニオンツール株式会社 | 東京都 | ● ユニオンツール クラシック プログラム |
| 公益財団法人吉田秀雄記念事業財団 | 東京都 | ● アドミュージアム東京～いつも あなたに 新しい発見を～ |
| 読売新聞社 | 大阪府 | ● 文化財保存・修復読売あをによし賞 |
| 株式会社リクルートホールディングス | 東京都 | ● クリエイションギャラリー-G8 ● ガーディアン・ガーデン |
| 株式会社リソー教育 | 東京都 | ● リソー教育グループ 復興支援チャリティイベント 第17回クリスマスバレー公演 東京バレー団「くろみ割り人形」 ● リソー教育グループ 復興支援チャリティイベント 第23回トーマス・コンサート |
| ローム株式会社 | 京都府 | ● 奨学援助制度 及び ローム ミュージック ファンデーション |
| 公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション | 京都府 | ● スカラシップ コンサートVol.33～41 ● 音楽で巡る世界の国々～京都・国際音楽学生フェスティバル2022～ ● ローム ミュージック フェスティバル 2022 ● ローム ミュージック セミナー 2022<宮田大・チェロクラス> |

公益社団法人企業メセナ協議会 会員 [2022年10月1日現在 | 五十音順]

正会員 [111社・団体]

| | | |
|------------------------------|---------------------|---------------------|
| [株]アーバネットコーポレーション | キックコーマン[株] | [株]竹中工務店 |
| [株]I&S BBDO | キャノン[株] | 千島土地[株] |
| [株]IHIエスケープ | 京セラ[株] | [株]チャーム・ケア・コーポレーション |
| [株]AOI Pro. | [株]久原本家グループ本社 | 中部日本放送[株] |
| アコム[株] | [株]幻冬舎 | TOA[株] |
| 朝倉不動産[株] | [株]講談社 | [株]TBSホールディングス |
| アサヒグループホールディングス[株] | [株]光文社 | [株]テレビ朝日 |
| [株]朝日広告社 | コスモエネルギーホールディングス[株] | [株]テレビ東京 |
| [株]朝日新聞社 | [株]サイバーエージェント | [株]電通 |
| 朝日放送テレビ[株] | [株]産業経済新聞社 | 東急[株] |
| [株]アンデルセン・パン生活文化研究所 | サントリーホールディングス[株] | 東京海上日動火災保険[株] |
| 一帆会 昭和電工グループ | 三和酒類[株] | [株]東京国際フォーラム |
| [株]インターネットイニシアティブ | GMOインターネットグループ[株] | [株]東芝 |
| エイベックス[株] | [株]JTB | [株]東北新社 |
| [株]ADKホールディングス | しずおか焼津信用金庫 | [株]東横イン |
| [株]NHKエンタープライズ | [株]資生堂 | 凸版印刷[株] |
| MS&ADインシュアランスグループホールディングス[株] | 清水建設[株] | トヨタ自動車[株] |
| 大阪ガス[株] | [株]集英社 | 中村プレイス[株] |
| [株]大塚商会 | [株]小学館 | 日本毛織[株] |
| [株]大林組 | 住友生命保険[相] | 日本製鉄[株] |
| [株]沖縄タイムス社 | 損害保険ジャパン[株] | 日本電気[株] |
| 鬼塚電気工事[株] | 第一生命保険[株] | [株]ニッポン放送 |
| 花王[株] | ダイキン工業[株] | [株]日本経済新聞社 |
| 鹿島建設[株] | 大正製薬[株] | [株]日本広告社 |
| カトーレック[株] | 大日本印刷[株] | 日本生命保険[相] |
| | [株]大和証券グループ本社 | 日本テレビ放送網[株] |
| | | [株]ネクシィーズグループ |

| | | |
|-------------------|-------------------|------------------|
| 野村ホールディングス[株] | [株]フジテレビジョン | 明治安田生命保険[相] |
| [株]白寿生科学研究所 | 富士フィルムホールディングス[株] | 油機エンジニアリング[株] |
| [株]博報堂DYホールディングス | [株]ブルボン | [株]吉野工業所 |
| [株]長谷工コーポレーション | [株]ペネッセホールディングス | [株]読売新聞東京本社 |
| パナソニックホールディングス[株] | [株]ベネフィット・ワン | [株]リクルートホールディングス |
| [株]原田 | [株]ホテルオークラ東京 | [株]リソー教育 |
| 東日本電信電話[株] | [株]毎日新聞社 | [株]琉球銀行 |
| 久光製薬[株] | [株]マガジンハウス | [株]琉球新報社 |
| [株]ファーストリテイリング | [株]みずほフィナンシャルグループ | ローム[株] |
| [株]フジタ | 三井不動産[株] | 六花亭製菓[株] |
| 富士通[株] | 三菱地所[株] | [株]ワコールホールディングス |

準会員 [30社・団体]

| | | |
|--------------------|-------------------|-----------------|
| [特非]アートネットワーク・ジャパン | [公財]ソニー音楽財団 | [公財]山口市文化振興財団 |
| 茨城県 | [税法]出塚会計事務所 | [公財]横浜市芸術文化振興財団 |
| [学法]瓜生山学園京都芸術大学 | 東京都生活文化局文化振興部 | [公財]吉田秀雄記念事業財団 |
| [公財]鹿島美術財団 | [公財]東京都歴史文化財団 | |
| [公財]神奈川芸術文化財団 | 東京都写真美術館 | |
| [公財]関西・大阪21世紀協会 | 東京ミッドタウンマネジメント[株] | |
| [公財]京都服飾文化研究財団 | 新潟市 | |
| [公財]公益法人協会 | [株]ニッセイ基礎研究所 | 池田雅則 石井裕太 一花裕一 |
| [公財]埼玉県芸術文化振興財団 | [公社]日本芸能実演家団体協議会 | 岩田武司 尾崎元規 大塩量平 |
| [株]シアターワークショップ | [公財]鋸山美術館 | 金子貴弘 最首孝之 斉藤恵美子 |
| 四季[株]劇団四季 | [公財]八十二文化財団 | 白神しのぶ 添石幸伸 巽知代 |
| [公財]新国立劇場運営財団 | [株]マザーズ | 永井伸和 長尾廣義 中坪功雄 |
| [公財]墨田区文化振興財団 | [公財]水戸市芸術振興財団 | 原野千明 福川伸次 藤岡達也 |
| [公財]せたがや文化財団 | | 藤田裕一 古竹孝一 |

個人会員

※お名前公開可の方のみ掲載

[公社] 企業メセナ協議会の主な活動

企業メセナ協議会は、企業をはじめ文化にかかわる個人・団体が集い、芸術文化の振興と、これを通じた社会創造に取り組んでいます。すべての人々がクリエイティブな社会の実現を目指し、文化振興プラットフォームの役割を担うべく事業を展開しています。



2021芸術文化による社会創造ファンド[2021 Arts Fund]

①地域文化振興および芸術文化による地域創造、②芸術文化を通じた国際交流および日本文化の国際発信、③芸術文化およびこれを通じた社会創造を担う人材育成など、芸術文化に資する活動を支援対象として、寄付者の意志をかたちにする「目的ファンド」の設立運営など、寄付税制優遇のメリットを活かしながら、芸術文化への寄付を促し、未来への投資を進めていきます。



調査・研究事業

1991年より、全国の企業や企業財団・公益信託を対象とする「メセナ活動実態調査」を継続的に実施しています。日本における企業の芸術文化支援に関する唯一の統計データとして、メセナの現場や官公庁、研究機関、メディア、国内外の文化機関に活用されています。そのほか、メセナに関する事例研究などにも取り組んでいます。



コーディネート・コンサルティング

メセナの専門機関として蓄積してきた調査データや事例研究等の成果を活かし、企業や企業財団が取り組むプログラムの評価や提案、具体的なプロジェクト運営などを行っています。全国各地ならびに国内外における民間セクターの文化活動の調査、新たなプログラムの開発やマッチングなど、あらゆるご相談に応じます。

企業メセナ協議会HP <https://www.mecenat.or.jp/>



MECENAT
AWARDS
2022

認定・顕彰部会メンバー

「メセナアワード2022」は、企業メセナ協議会 認定・顕彰部会メンバーが運営しています。

- 石橋響子 | 大日本印刷株式会社 *認定・顕彰部会長
荒井寛子 | 株式会社JTB
大西隆宏 | アサヒグループジャパン株式会社
黒主慎享 | 第一生命保険株式会社
松原千春 | 株式会社竹中工務店
吉田祐子 | 株式会社電通コーポレートワン

事務局：

- 尾崎元規 [理事長]
澤田澄子 [常務理事 兼 事務局長]
齊藤 望 [プログラム・オフィサー]
高梨 徹 [エキスパート]